

# TGR TEAM ZENT CERUMO

## 2023 AUTOBACS SUPER GT Report

OKAYAMA GT 300km RACE

第1戦 岡山国際サーキット

## ZENT CERUMO GR Supra

#38 立川祐路／石浦宏明

◆4月16日（日） RACE

決勝結果 5位

朝から降り続いた雨のなか、変わりゆくコース上の水量に翻弄された予選日を経て、2023年のSUPER GT開幕戦となる第1戦の決勝日がやってきた。迎えた4月16日（日）の岡山国際サーキットは朝から晴天に恵まれたものの、午後1時30分からの決勝レースを前に少しずつ雲が増え始めた。



レース直前に行われた8分間のウォームアップ走行では、ZENT CERUMO GR Supraは立川祐路がステアリングを握り、今週末初めて履いたドライタイヤを試したが、感触は悪くない。そのフィーリングをもとに、スタート直後から立川は14番手から1台をパス。13番手に浮上する。

GT500クラスは序盤から僅差で、立川は3周目に#1 Z GT500に先行を許すも、集団のなかで戦っていく。ただ、レース前から予想されていた雨が想定よりも早く、スタート直後から少しずつ強まり始めていった。7周目を過ぎると、ZENT CERUMO GR Supraもワイパーを動かす回数が増え始めていく。



そんななか15周目、GT300車両がコースアウトを喫したタイミングと前後して、コース上に雹混じりの強い雨が注ぎはじめた。チームは急ぎ立川とコミュニケーションをとり、15周を終えピットイン。レインタ



# TGR TEAM ZENT CERUMO

イヤに交換する。直後、コース上にはストップ車両が相次いだことから、レースはフルコースイエローからセーフティカーランとなってしまった。

多くの車両がこの前後にピット作業を行ったため、順位に大きな変動はなかったものの、23周目にリスタートを迎えると太陽が差しはじめ雨も止み、路面は急速に乾いていった。前日の公式予選同様、コース上の水量の変化にともないライバルたちとの位置関係も変化して



いくことになるが、立川はウエットを履いた直後こそ内圧に苦しんだものの、その後路面が乾いてくるとともにペースを取り戻し、10番手前後の混戦のなか、粘りの戦いを続けていった。

そんななか、レースは40周目を過ぎるころになると、コース上はドライタイヤとウエットタイヤのタイムがオーバーラップしはじめた。ZENT CERUMO GR Supraもピットインのタイミングをうかがい、41周を終えてピットへ。石浦宏明にステアリングを託した。

石浦は後半スティントに向けて ZENT CERUMO GR Supra のペースを上げていき、#1 Z GT500 を追いながらレースを進めていくが、序盤からの混乱はまだまだ終わらない。48周を迎えるころ、ふたたび雨が舞いはじめ、GT300クラスの車両がヘアピンでコースアウト。フルコースイエローが導入された。



このフルコースイエローの間、なぜか#1 Z

GT500 は一定のはずの速度が上がらず、石浦はやや詰まってしまう。この FCY は 50 周目に解除されたが、直後、今度はアトウッドカーブで 2 台の GT300 車両がクラッシュしてしまう。この処理のため、このレース 2 回目のセーフティカーランに。

さらに直後の 54 周目、岡山国際サーキット周辺に落雷があったことから、安全確保のためにレースは赤旗中断となった。



# TGR TEAM ZENT CERUMO

赤旗の間にも激しい雨が降り、午後3時35分にセーフティカーランで再開されたが、この段階でGT500クラスでは2台以外がスリックタイヤを履いていた状態。ZENT CERUMO GR Supra もその一台で、石浦はセーフティカーランの中でピットインを行ったが、今度は入る状況で、前を走っていた周回遅れの#24 Z GT500 が前を塞いでしまう。この間に前を走っていた車両との間隔が開いてしまい、さらに再コースイン直前、横から出てきた#24 Z GT500 と危うく接触しかけるシーンもあったが、タイミング良く TGR TEAM ZENT CERUMO のピット周辺が空いていたことから早い送り出しができ、石浦は#1 Z GT500 を先行することができた。



これでふたたびコースに戻ると、6番手でセーフティカーランに復帰したが、レースはその後、リスタートを迎えるかとも思われたものの、60周目にふたたび天候悪化により赤旗となってしまった。62周目、残り10分でレースはリスタートを迎えたが、雨、風ともに強く、そのまま三度の赤旗に。そのままレースは終了となった。



他車のペナルティやアクシデントもあったが、荒れに荒れた開幕戦をくぐり抜けた石浦は、ZENT CERUMO GR Supra を6位でフィニッシュさせた。さらに、レース終了後しばらく経って出た正式結果では、#16 NSX-GT にペナルティが課され、ZENT CERUMO GR Supra の順位は5位となった。予選では後方に沈みながらも、きちりとポイント獲得で開幕戦を締めくくった TGR TEAM ZENT CERUMO は、クルマ自体の速さを磨き、チームの地元である第2戦富士でのさらなる上位進出に臨む。

## ドライバー／立川祐路

「難しいレースでしたね。スタート直後のドライコンディションのなかでは悪いフィーリングではなかったです。まわりのタイヤのパフォーマンスが落ちてきたらチャンスがあるかとも思いましたが、雨が降り始めてしまいました。」



# TGR TEAM ZENT CERUMO

その後のピットインのタイミングは良かったと思いますが、替えたウエットタイヤがなかなか温まらなくて。路面が乾いてきたときに差を詰めてからピットインできたのは幸いでした。その後もピットインのタイミングや作業も良く、5位まで上がる事ができたので、今日はチームの仕事ぶりと判断のおかげだと思います。感謝したいですね。とはいえ、コース上でのスピードはいまひとつ足りていないところがあったと思います。第2戦の富士に向けてきっちり上位を争えるクルマづくりをしていきたいと思います。優勝争いに絡むことができるクルマにしたいですね」

## ドライバー／石浦宏明

「非常に混乱したレースでしたが、事前に綿密に荒れた展開を想定していたこともあり、ピットのタイミングや交換したタイヤの選択、コース復帰の仕方など、そのとおりにこなすことができました。これまで、混乱したレースでは順位を下げてしまうことは多かったのですが、今回は混戦を乗り切り順位を上げることができました。今日はメカニックの皆さんに本当に感謝ですね。エンジニア含め、辛い状況の中でも耐えてレースを運ぶことができ、良かったと思います。この開幕戦は予選でうまくいかず、追いつきのレースを強いられました。次戦の富士は予選から前に行きたいですし、長いレースなので、より戦略や運も必要になってくると思います。富士はGR Supraとも相性が良いコースですし、僕も立川選手もゴールデンウイークの富士は2回勝っています。ひさびさに優勝を狙いたいですね」

## 村田淳一監督

「混戦のなかで、3人のエンジニアの判断が功を奏してくれました。昨日からさまざまなことを想定していましたが、しっかりと戦い抜くことができたと思います。途中ウエットタイヤのペースが上がらなかつたところもありますが、セットアップや内圧の設定など、反省するところもあります。とはいえレースとしてはうまくまとめることができたと思っています。こういうレースを続けていけば、どんな順位からでもしっかり戦うことができますからね。次戦は450kmレースですが、もちろんクルマの速さも大事ですし、ストラテジーなどもしっかり練っていき、ドライバーをサポートしていきたいです」



# TGR TEAM ZENT CERUMO



# TGR TEAM ZENT CERUMO

## 決勝結果

Rank	Car No.	CarName	Lap	Diff
1	23	MOTUL AUTECH Z	61	
2	3	Niterra MOTUL Z	61	1.496
3	8	ARTA MUGEN NSX-GT	61	4.788
4	14	ENEOS X PRIME GR Supra	61	7.077
<b>5</b>	<b>38</b>	<b>ZENT CERUMO GR Supra</b>	<b>61</b>	<b>14.372</b>
6	12	MARELLI IMPUL Z	61	18.942
7	17	Astemo NSX-GT	61	22.578
8	39	DENSO KOBELCO SARD GR Supra	61	24.977
9	19	WedsSport ADVAN GR Supra	61	28.023
10	64	Modulo NSX-GT	61	35.881
11	16	ARTA MUGEN NSX-GT	61	1'51.614
12	100	STANLEY NSX-GT	60	1Lap
13	37	Deloitte TOM'S GR Supra	60	1Lap
14	24	REALIZE CORPORATION ADVAN Z	59	2Laps
15	36	au TOM'S GR Supra	56	5Laps

**ZENT**

**GR** TOYOTA  
GAZOO  
Racing

**BRIDGESTONE**

**PMU**  
RACING PADS

**HEISEL**

**ELK HOMES**

**Felix88**  
RACING OIL

**Fosbury**

**WAKOS**

**SANKI SHOKAI Co.,LTD**

**asics**

**トヨタ東自大**

**Jms**

**SHIMMURA  
BRAKE FLUID**

**AVP**